

自治会だより

平成六年九月十五日
西新井町自治会広報部

五十周年記念大会の 開会式でレブリカが

五月三十日山辺公民館に於て開催されました平成六年度足利市体育協会山辺支部定期総会。今年度事業計画が審議され第五十回山辺地区市民体育祭は、十月二日（日）に南小学校を会場に開催され記念大会にふさわしいものにしようとする各専門部や自治会からの企画を募り、検討会を設けるなどとしてより一層楽しいものにしてしようと努力しています。またこの席で西新井町自治会長より発言があり、三年連続優勝の偉業に対しレブリカを作ってほしいと田中福美支部長に要望したところ、会場から一斉に支持する拍手が起こり採決を待たず五十周年記念大会の開会式でレブリカが、西新井町に授与されることになりました。

白川川水会協会の 区画救正理の 問題懸浮上

平成五年度自治会定期総会は三月二十七日に出席七十数名、委任状百五十数名により自治会会則の（会議）第十一条の二を満たし総会は成立し、平成五年度事業報告、平成五年度決算、平成六年度事業計画、平成六年度予算案の審議、青少年育成会の活動報告並びに決算報告が示された。また一般質問の中で国道五十号と八幡町横手橋を結ぶ市道毛野・西新井線の道路整備、区画整理の実現にもっと積極的取り組みをすべきではないか、との質問に損益相反する問題が地域の皆さんに直接関係してきているため十分に論議を尽くし地域の意志としての賛同が得られるまで自治会長として動向を見守り動向によっては前向きに検討すべき時期もあるだろう、と語る。三月二十七日

大好評だった

『文化講演演説会』

五月二十一日自治会館において西新井町クラブ連合会主催（会長・須永徳仁）による「禅の心に学ぶ」と題した西田正源先生をお迎えしての講演会が催され、土曜の夜と好天に恵まれ会館は町内の大勢の皆さんが熱心に耳を傾けられました。先生は当町には非常にかかわりも深くて教職にあられた頃は、いつも心にかけてられ子供会の活動や、地域の皆さんとのPTA懇談会等にも常に出席されておりお話の中にも当時を偲ばせる話題を織り、混ぜながら
※人生にとって大切なことは知恵・用心・工夫と語され
※冠・葬・祭とは誕生から死まで全てが大自然の中で生かし・生き・生かされていくという生命の自覚を解かれ

※敬 神 崇 祖 の心を語られ

最近耳にしなくなっていました
「もったいない」と言う言葉についてお話が及び、昔はご飯を戴いた時一粒のお米も粗末にしてはバチが当たると臆られたこと、ご飯として戴けるまでに八十八回の人の手が、かかっているのだから感謝の心を持つように、と言う言葉すら聞かなくなりました。現在、私たちが忘れかけていたもの、相手を思う心配り、やさしさ、について思い起こさせてくれた素晴らしい、貴重な二時間だったと主催されたクラブ連合会の皆さんに拍手を送りたい。自治会館にお集まりの大勢のみならずと共通の目的のもと充実した時を共有できたことに感謝します。

これからこのような企画を
期待しております

合掌

納涼祭 大盛況

平成六年度の西新井町における最大のイベントとして全町を上げて準備を重ね、舞台のペンキを塗る・隣組長さんをはじめ代議員・各種団体役員・町役員さん全員によって十七日には早朝より舞台の組み立てに当たりポスターを書く・抽選の景品の手配をする・ボンボリを下げるなど、それぞれの分野で連携をとりあいながら、好天に恵まれ当日を迎えた。午前九時には育成会役員さんは、売店の準備に掛り、自治会関係者は細部にわたり点検と調整をすませ、西新井町八木節愛好会の郷土の民謡八木節で幕を開く、再来の五家英子嬢の歌謡ショウで最高の盛り上がりを見せ、子供たちの八木節にはおじいちゃん、おばあちゃんが身を乗り出すほどのにぎわいで、お楽しみ抽選会では特賞高級カラーテレビが根岸さんに当たり大歓声のうちに納涼祭の幕が下りた役員の方々に苦勞さまでした。

山辺地区体育祭の内容が 少し変わりました。

※プログラムの中からドッキングリレーがなくなりしました。（喫煙者が少なくなり選手が見つけられなくなつたため）
※サンドイッチリレーが競技種目から消え※すてきな山辺も今回五十周年記念大会のため昼食と休憩時間を取るためにカットされました。
最大の得点となる綱引きでは、軍手の着用が認められました。しかし履物については運動靴としソフトボール用のスパイクシューズやサッカーシューズは絶対危険ですから禁止します。チームの監督さんは確認をして下さい。またトーナメント戦ですから勝ち残った場合、選手の交代は原則として認めません。最後まで同一メンバーで戦う事になります。健闘を期待します。

西新井町婦人会会長に村山さんが就任

長期にわたって辞任の意志を表明しながらも後任人事に混乱の度を深めていた婦人も今年になって自治会長が幹旋に着手し休会や解散という事態を避けるため、長く会員として活躍され、三役として会長を補佐してきた村山秀子さんを次期会長にと数回に及ぶ折衝の結果、ここに村山新会長の誕生となりました。

会長談話

全会長の残された実績を踏まえ、より地域の会員のコミュニケーションを密にし、意思の疎通を図り、役員任期については二年、三年位が適当だと思います。会の発展につながる会員の拡充や、会員名簿の作成、連絡網の見直しと、徹底などすぐに実行に移し、町内自治会との連携をとり自治会行事へ説教的に協力して行く所存であります。ご協力のほどよろしくお願い致します。

『体育祭』の 練習目を

十月二日 日曜日に開催されます山辺地区市民体育祭の五十周年記念大会にお大勢の地域のみなさんのご参加で楽しい意義あるものになりたいと思いつつ、九月二十四日土曜日に練習をいたします。運動のできる服装で気軽にご参加下さい。史上初の三年連続優勝のレブリカが授与されますがわずかながらでも、準備運動の積もりで体を動かして置くことにより、けがなど防ぐことができ、これに越したことはありません。

午後七時二十分

山辺中学校庭に集まれ
栄冠はどっちにもやるな
必勝

四連覇を勝ち取り

「編集後記」こうした広報紙は、本来皆様方の目であったり、耳であったり、するものだと思います。各種団体の方々は、ご予定など、試合の結果など、いろいろの情報を教えて下さい。それによって、発行に時間をかけず済み、内容が偏らないものになると思っております。どうかそこそこご理解してご協力下さい」としひる